

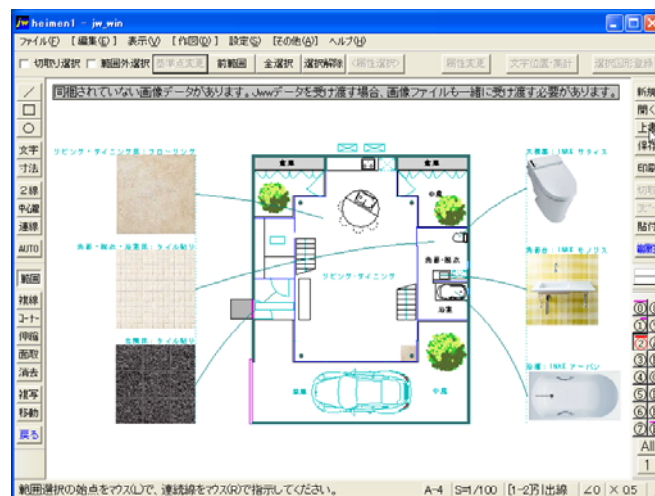
ver7.02 からのバージョンアップポイント

- ・「複線」コマンドで、重複線を範囲選択し複線化しようとする場合、ハングアップするバグをフィックスした。
- ・ファイル保存時に同梱されていない画像がある旨の注意メッセージを、ダイアログではなくポップアップで表示するようにした。
- ・画像編集コマンドに「同梱画像分離」を追加した。
- ・画像編集コマンドで、画像ファイルの「相対パス」指定ができるようにした。

Point1 ファイル保存時に同梱されていない画像がある旨の注意メッセージがポップアップで表示されるようになった

同梱されていない画像がある図面を保存、上書き保存する際、下図のように「同梱されていない画像があります・・・」とメッセージが表示されます。

同梱されていない画像データがあります。Jwwデータを受け渡す場合、画像ファイルも一緒に受け渡す必要があります。



Point2 「画像編集」コマンドに「画像分離」と「相対パス」が追加

ver7で追加された「画像同梱」で図面ファイルに同梱した画像を分離することが可能になりました。
ver7.02 では、画像を同梱した図面を旧バージョンの jww ファイルとして保存した場合、画像が保存されませんでした。ver7.03 では以下の手順で同梱画像を分離したうえで、旧バージョン形式で保存することで、画像も含めて旧バージョンの Jw_cad に渡すことが可能になりました。

■画像同梱した図面ファイルを旧バージョンの Jw_cad に渡す方法■

①図面ファイルを開き、メニューバー[編集]－「画像編集」を選択する。

②コントロールバー「相対パス」にチェックを付け、「画像分離」ボタンを

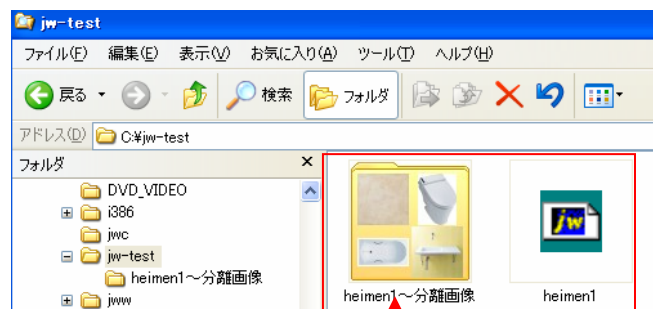
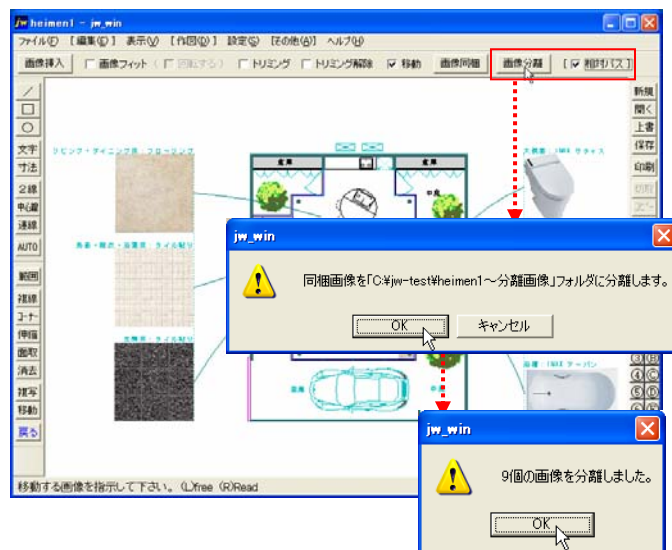
③「同梱画像を「C:\¥・・・」フォルダに分離します」とメッセージウィンドウが表示されるので「OK」ボタンを

④「〇個の画像を分離しました」とメッセージウィンドウが表示されるので「OK」ボタンを。

⇒図面ファイルと同じフォルダに「図面ファイル名～分離画像」フォルダが作成され、その中に分離された画像が収録されます。

⑤図面を渡す先の Jw_cad に合わせた旧バージョン形式の jww ファイルとして保存する。

⑥図面を他へ渡す場合は、図面ファイルと、分離された画像を収録するフォルダの両方を渡す。



②の操作により作成されるフォルダ。

フォルダ内には、図面から分離された画像が収録されている

